

～ 若手研究者による BUNCADEMY 音楽学講座 ～

BUNCADEMY では、人文科学や芸術分野の優秀な若手研究者をお招きして、彼らの専門研究についてお話を聞く、「若手研究者による音楽学講座」のシリーズ企画講座を開催します。極めて狭き門とされる人文科学や芸術分野の研究職の道を目指して頑張っている、高い志と強い意志をもった人材を応援することは、Buncademy 設立趣旨の根幹をなしている重要な理念でもあります。

人文科学や芸術分野の学者の多くは、二桁年数をひたすら研究に捧げ、その努力が実を結んで研究者としての一步を踏み出す頃は、既に若くない若手研究者となっています。しかし、その人材登用への門さえもどんどん狭くなってきており、メディアでは国立大学から文系が消えるかもしれないとの衝撃的な報道が出るなど（2014年9月2日東京新聞24面掲載）、文系研究者をさらに絶望させてしまうような現実の状況です。これは日本だけでの話ではありません。これは、テクノロジーが純粋科学の、文明が文化の代替となってしまっている時代が抱えている大きな問題であり、未来に何を繋げていくのかということから考えると、現代社会の生き死の問題にも直結しています。

BUNCADEMY は、文化と学問そして芸術が土台となる社会を指向しており、また人文科学と芸術分野で高い研究能力と専門的知識をもった人材を厚く支援します。その人材支援の小さな一步として、この「若手研究者による音楽学講座」のシリーズ企画講座を開催します。

若手研究者による音楽学講座シリーズの最初の章は、Buncademy の代表である沈孝静（人文科学博士／PhD in Musicology）が、その研究専門分野である作曲家フェルドマンの音楽について語ります。今回の講座に限っては、Buncademy の意志と精神を多くの方々に伝えたいという気持ちから、下記のような無料特典や割引を用意しておりますので、皆様ふるってご参加ください。

第1回 若手研究者による音楽学講座

■ A：モートン・フェルドマンの後期作品における楽譜上のイメージに関する考察

【日時】 2014年12月21日（日）14：00～16：00

□ B：モートン・フェルドマンの後期作品における音楽構造と音色形成の関わりについて

【日時】 2015年1月18日（日）14：00～16：00

【A&B 講座の受講料について】

- ① 近藤譲による第1期読書会 [全8回]、第1期現代音楽鑑賞講座 [全8回]、石塚潤一による第1回音楽分析講座 [全2回] の中から 8回以上の講座への受講の方：
→→ **A&B の両講座無料**（一般／学生同様）
- ② 近藤譲による第1期読書会 [全8回]、第1期現代音楽鑑賞講座 [全8回]、石塚潤一による第1回音楽分析講座 [全2回] の中から 4回以上8回未満の講座への受講の方：
→→ **A&B から1回無料**（一般／学生同様）。
- ③ 上記①②項目以外の方：→→ 各講座 一般1,000円／学生500円

※ 次回（2015年3月予定）からは、さらに素晴らしい若手研究者の熱意ある講座が皆様を待っています。Buncademy の原動力である皆様のご参与と応援を心よりお待ちしております。

【お問い合わせ／ご予約】 info@buncademy.co.jp